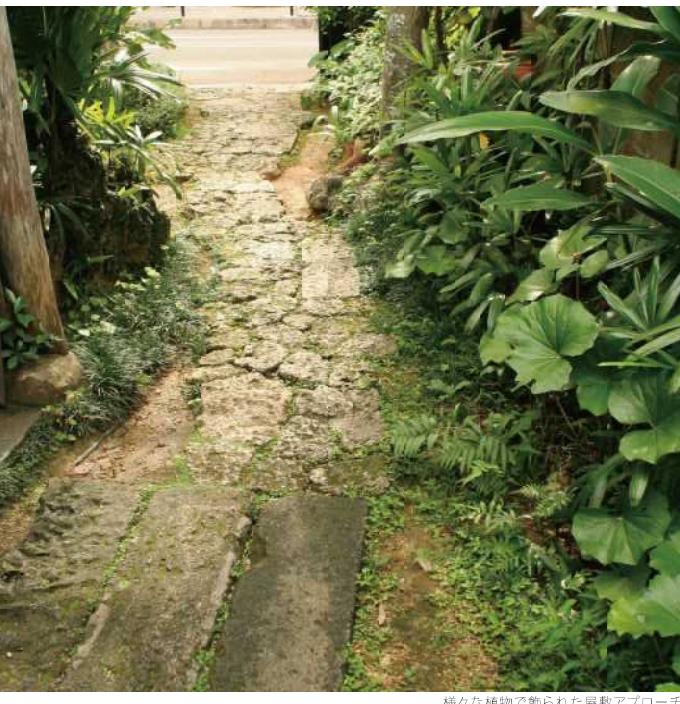


沖縄の植物

屋敷林・敷地内緑化等

沖縄の植物は、亜熱帯性気候のもと、在来種であるフクギやガジュマルに代表される常緑の広葉樹や、ハイビスカスやデイゴ、ブーゲンビリアなど色鮮やかな花木があり、これらの植物により構成される特徴的な景観は、沖縄らしさを感じさせる重要な要素となっています。



沖縄の植物を知る

植物の種類

植物には形態的な分類として高木・中木・低木・草花などがあります。それぞれの植物に適した陽当たり・温度・湿度・土壌などの環境条件があります。沖縄の自然環境に合った樹種を選定し、生育具合に応じた水やり・施肥・剪定を行なう必要があります。



沖縄の在来種と外来種

在来種

古くから沖縄県内の土地に成育している固有の植物です。ビロウ・フクギ・ヤエヤマヤシなどがあります。



ビロウ フクギ ヤエヤマヤシ

外来種

県外から移入された植物です。沖縄海洋博覧会の頃に多く移入されました。ホウオウボク・アラマンダ・ブーゲンビリアなどがあります。



ホウオウボク アラマンダ ブーゲンビリア

育てて果実を楽しむ

亜熱帯気候である沖縄では多数の熱帯果樹の果実を楽しむことができます。

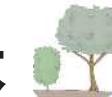


アテモヤ ジャボチカバ スターフルーツ 島バナナ

本章の植物分類と構成

高木・中木・低木・草花などの厳密な定義はありませんが、「沖縄の都市緑化植物図鑑」など既存資料を参考に「中高木」と「低木・草花木」として分類しています。また、植物は五十音順に並んでいます。

中高木



アカギ

樹皮が赤いためアカギと呼ばれる沖縄の在来種です。樹冠が広がり大きくなるため街路樹・緑陰樹として植栽されます。

常緑高木



問合せ先：沖縄県造園建設業協会



街路樹として植栽した例

アダン

海岸に多く自生しており、風や潮に強い在来種です。パイナップルに似た果実がつきますが食用ではありません。

常緑小高木



問合せ先：沖縄県造園建設業協会



熟してオレンジ色になった果実

イヌマキ

風に強く生垣や防風林として植栽される在来種で、沖縄ではチャーギと呼ばれます。堅い幹が特徴であり、建築材などに活用されます。

常緑針葉高木



問合せ先：沖縄県造園建設業協会



定期的に剪定した例

オヒルギ

河口域の湿地帯に密集して自生する在来種で、マングローブと呼ばれる森林を形成します。地表面に屈曲した呼吸根を伸ばします。

常緑高木



問合せ先：沖縄県造園建設業協会



湿地帯に自生している例

オオハマボウ

水辺に多く自生している在来種で、沖縄ではユウナと呼ばれます。黄色いハイビスカスに似た花が咲きます。

常緑高木



問合せ先：沖縄県造園建設業協会



黄色く咲いた花

ガジュマル

樹冠が大きく広がり緑陰を作るためシンボルツリーとして植栽されます。成長すると幹や枝から気根と呼ばれるヒゲ状の根を垂らし、特異な樹容となるため、地域の神木として守られていることもあります。

常緑高木



問合せ先：沖縄県造園建設業協会



気根の伸びた様子

カンヒザクラ

日本で一番早い桜の開花が見られ、毎年1月下旬ごろ桃色の花が咲きます。ヒカンザクラと呼ばれることもあります。

落葉高木



桃色の花が咲いた様子

問合せ先：沖縄県造園建設業協会

コガネノウゼン

沖縄海洋博覧会の時期に移入された外来種です。黄色の鮮やかな花を咲かせます。沖縄ではイッペーと呼ばれており、桃色花のイペーとは別種です。

落葉高木



黄色い花が咲いた様子

問合せ先：沖縄県造園建設業協会

クロヨナ

緑の量が多く、潮に強いため海辺に防潮林としても植栽されます。淡紫色の小さな花が枝の先端に集まって咲きます。

常緑高木



淡紫色の花が咲いた様子

問合せ先：沖縄県造園建設業協会

コウバティシ

海岸に自生する在来種です。葉が大きく樹冠が横に広がるため緑陰樹として植栽されます。沖縄ではクワディーサーと呼ばれます。

落葉高木



駐車場に緑陰樹として植栽した例

問合せ先：沖縄県造園建設業協会

ソテツ

海岸や岩場に自生する在来種です。雌花の実は有毒成分を含みますが、丁寧に毒抜きし、郷土料理に利用されます。

常緑針葉中木



実をつけた雌花

問合せ先：沖縄県造園建設業協会

デイゴ

春に咲く赤い花は沖縄の県花として広く親しまれています。幹は軽くて柔らかいため、琉球漆器の材料に用いられます。

落葉高木



問合せ先：沖縄県造園建設業協会



赤い花が咲いた様子

タブノキ

大きく成長し、20mほどの大木になることもあります。樹皮は染料としても用いられます。

常緑高木



小さな果実をつけている様子

問合せ先：沖縄県造園建設業協会

テリハボク

フクギと樹容が似ており、耐潮性があるため防風林として植えられています。芳香のある白い花が咲きます。

落葉高木



問合せ先：沖縄県造園建設業協会



白い花が咲いた様子

トックリキワタ

鮮やかな桃色の花が咲く外来種です。街路樹やシンボルツリーとして植栽されます。

落葉高木



桃色の花が咲いた様子

問合せ先：沖縄県造園建設業協会

ハスノハギリ

海岸に自生する在来種です。葉の形状がハスの葉に似ています。

常緑高木



街路樹として植栽した例

問合せ先：沖縄県造園建設業協会

ナンバンサイカチ

黄色の花が房状に垂れ下がって咲く外来種です。別名ゴールデンシャワーと呼ばれ、街路樹やシンボルツリーとして植栽されます。

落葉高木



黄色い花が咲いた様子

問合せ先：沖縄県造園建設業協会

ビロウ

海岸周辺に群生しており、神木として御嶽や拝所によく見られます。^{うなき}沖縄ではクバと呼ばれ、笠や扇の材料として活用されます。

常緑針葉高木



街路樹として植栽した例

問合せ先：沖縄県造園建設業協会

フクギ

防風林として沖縄を代表する在来種です。古くから屋敷囲いとして植栽されました。フクギ並木のある集落として本部町備瀬集落や渡名喜村渡名喜集落などが有名です。

常緑高木



街路樹として植栽した例

問合せ先：沖縄県造園建設業協会

ホルトノキ

古くは「カリーの木」と呼ばれ、縁起の良い木として屋敷に植えられました。白い小さな花を咲かせ、古い葉は赤く色づき落葉します。

常緑高木



白い花が咲いた様子

問合せ先：沖縄県造園建設業協会

ホウオウボク

鮮やかな紅緋色の花が咲く外来種です。街路樹やシンボルツリーとして植栽されます。

落葉高木



紅緋色の花が咲いた様子

問合せ先：沖縄県造園建設業協会

モクセンナ

黄色い花が群れて咲く外来種です。樹形が良いため街路樹や庭園樹として植栽されます。

落葉中木



庭に植栽した例

問合せ先：沖縄県造園建設業協会

モンパノキ

潮風に強く海岸の岩場や砂浜に自生する在来種です。樹形が整っているため庭園樹としても植栽されます。

常緑中木



柔らかい葉の様子

問合せ先：沖縄県造園建設業協会

リュウキュウコクタン

沖縄の山地に自生する在来種です。別名クロキと呼ばれます。幹の芯は黒色で堅く、三線の竿などに用いられます。

常緑中高木



剪定した例

問合せ先：沖縄県造園建設業協会

ヤエヤマヤシ

石垣島と西表島が原産の美しいヤシです。自然群落は石垣島と西表島のみで確認されています。高さは20mほどまで成長します。

ヤシ科高木



問合せ先：沖縄県造園建設業協会

リュウキュウウマツ

沖縄の気候に最も適しており、潮・風・乾燥に対して強く、美しい樹形の県木です。

常緑針葉高木

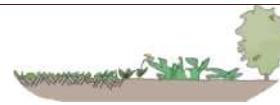


問合せ先：沖縄県造園建設業協会



街路樹として植栽した例

低木・草花木



クロトン

葉の形や色が多種多様で変化に富んでおり、生垣や庭園に植栽されます。陽当りがよく肥沃で排水の良い場所に適しています。

常緑低木



問合せ先：沖縄県造園建設業協会

サンダンカ

デイゴ・オオゴチョウと並ぶ沖縄県の三大名花のひとつであり、オレンジ色の花が丸く集まって咲きます。高さは1m程度まで成長します。

常緑低木



壁に木立状に植栽した例

問合せ先：沖縄県造園建設業協会

ゲットウ

沖縄ではサンニンと呼ばれ、葉で餅を包んで蒸す「ムーチー」や、茶葉として用いられます。房状に下垂する白色の花が咲きます。

常緑多年草



白色の花が咲いた様子

問合せ先：沖縄県造園建設業協会

ケラマツツジ

大きく真っ赤な花が特徴の在来ツツジです。公園・庭や盆栽などに植栽されます。

常緑低木



東村ツツジ祭りの様子

問合せ先：沖縄県造園建設業協会

ツワブキ

厚みのあるフキのような丸い葉っぱが美しく、古くから茶室の庭などに観賞用に植えられてきました。沖縄ではチーパッパと呼ばれます。

常緑多年草



黄色い花が咲いた様子

問合せ先：沖縄県造園建設業協会

ブッソウゲ

ハイビスカスの名でよく知られる沖縄を代表する花木です。花の色や形は多種多様にあり、沖縄では真っ赤な花をアカバナと呼んでいます。

常緑低木



庭に植栽した例

問合せ先：沖縄県造園建設業協会



建築緑化